

2026年5月28日



西黒崎駅廃止のお知らせ

筑豊電気鉄道株式会社（本社：福岡県中間市、代表取締役社長：青木 忠司）は、2026年7月末をもって西黒崎駅を廃止することいたしました。

当該駅は、国道3号黒崎バイパス建設工事に伴い、2021年10月より約5年間、旅客の取扱いを休止しております。当社の鉄道事業は、1995年度以降30年連続で経常赤字を計上しております。直近の2025年度における利用人員は、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、コロナ禍前の2019年度と比較して約86%に減少するなど、鉄道事業全体の収支状況は厳しさを増しております。バイパスが整備された後、当該駅を再開する場合、駅施設の復旧工事等に多大な費用を要するほか、現行ダイヤの維持が困難となり、更なる収支悪化を招くおそれがあります。

以上の背景を踏まえ、当該駅につきましては7月末をもって廃止とし、施設の維持管理コストの削減および経営の効率化を図ることいたしました。

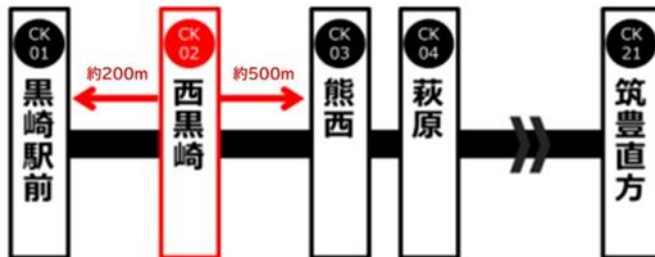
1. 西黒崎駅について

住 所：北九州市八幡西区黒崎3丁目146番地

駅 開 業 日：1992年10月25日（日）

休 止 日：2021年10月1日（金）

廃 止 日：2026年7月31日（金）



当該駅は、前後の駅である黒崎駅前駅まで約200m、熊西駅まで約500mと、いずれも徒歩圏内に位置しております。

2. 利用状況

2019年度における当該駅の1日あたりの平均乗降客数は151名で、全体の約0.6%にとどまっております。また、駅を休止せず営業を継続していた場合の推定利用者数は、2025年度実績を基に換算すると1日あたり約129名となり、利用者数はさらに減少していたと見込まれます。

(参考) 当該駅設置の経緯

当該駅は、1992年10月の西鉄北九州線廃止に伴い、電車からバスへの交通結節点として、バスターミナル（現在の西鉄バス蛸原車庫）と併せて新設されました。

その後、電車とバスの平面乗り継ぎを可能とするため、2002年3月にバスターミナルが黒崎駅前駅に併設する形で移転（現在の西鉄黒崎バスセンター）したことで、当該駅の役割は大きく低下し、2019年度における利用率は全体の約0.6%にとどまっております。

以上

本件に関するお問い合わせは
筑豊電気鉄道(株) 電車営業所 (Tel093-619-3077) まで